



よい庭をもつには3つのことが大切です。アクセントにも大切な“3”があります。まずはひとつについて、さらに庭の時間について。

恋愛に似た庭の三つの時間・・・設計、施工、管理

おかげ様でふたりで造園の仕事をはじめて十年が経とうとしています。庭づくりに家づくりと同じようにコンセプトが必要であるという信念と、お客様のなんとなくのイメージを具体化したという思いから始め、最初は乗用車に無理やり2mの樹木を積み込み現場に向かうという無謀なスタートでした。試行錯誤と暗中模索の連続の十年でしたが、つくづくお客様や仲間や仕事に鍛えられ励まされ育てていただいたと痛感しています。

アクセントの成長とともに手狭になった茅ヶ崎から 緑あつて葉山に拠点を移し、海山に囲まれた豊かな自然に接していること、また私事ながら親という立場になったことなどが、アイデアに大きな影響を受けていると感じます。

たたき上げの「造園屋」ではないことが、私たちの最大の特徴です。もともと建築設計、インテリア屋兼家具職人でした。かえって束縛のない知識や経験が庭づくりに反映出来、今まで皆様にご評価をいただいた要因であると自負しています。仲間の職人さんも北半球と南半球を行ったり来たりのスキー講師、プロサーファー、CD発売等直線でない経歴が多く、そんなかわりも私たちの庭づくりに多くのアクセントを加えていると思います。

そんなアクセントにまた異色の経歴社員が加わりました。安武由佳子（ヤスタケユカコ）と申します。高校から美術、大学で油絵を専攻していたという愛む種。しかしご安心ください。園芸店で店長、植木屋さんでも腕を磨いた本格派です。小山の抽象的なアイデアを上手にすくえるのは美術の下地があるからこそでしょう。

皆様のお庭づくりのお手伝いをしながら造園設計や現場管理の勉強中です。過去の経験や知識をほっておかないアクセント、すでに彼女のセンスを存分に活かした仕事でもこき使っています。なぜ鉛筆を剪定鋏や製図ペンに持ち替えたかは機会がありましたら是非本人にお尋ねください。アクセントの大切な3のひとつです。

庭は出来た時が「完成」ではありません。アクセントの当初からの目的として、お庭を①設計する②施工するということ、その庭を「楽しむお手伝い=③管理」がありました。しかし今までは設計施工に精いっぱいでお引き渡し後のアフターフォローまで及ばずご不便ご迷惑をおかけし心苦しく感じておりました。このたび新たなスタッフを加え、10年を節目に皆様のご要望にお応えする体制がようやく整いました。

新しく「ガーデンパートナー」と名付けたシステムはいわば「あなたのお庭をよく知る専属の“花庭（かてい）教師”」です。設計と施工を知る私たちだからこそ、その庭の魅力をより引き出す管理のコツをお伝えできると自負しております。従来の植木屋さんや外構屋さんの不満を解決し庭を楽しむコツをお伝えする“花庭教師”にどうぞご期待ください。

今後とも長くよろしくお願ひ申し上げます。

accents 10歳誕生日

おかげ様で毎日があつという間の10年でした。お礼のご挨拶をお送りさせていただきました。本当にありがとうございました。今後とも皆様の叱咤激励を糧に成長していければと存じます。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。アクセント一同

CONTENTS

**アクセント カード** お知らせにご近所様にお渡し頂ければなによりです。

**ガーデンパートナーのお知らせ** 私たちの念願「庭を楽しむお手伝い」です。こちららもどうぞ愛顧ください。

**オリーブのきれいな育て方** 「庭を楽しむ」ポイント情報ざっしりつめたカードを配布開始。ラベンダー、消毒、剪定など順次作成します。松はさすが安武園伯！今後店頭などお手元に届けば幸いです。

**返信はがき** 今後の成長に向け、引き続きの叱咤激励を頂ければ、私たちにこれ以上の幸せはありません。お手数をおかけしますが、ご投函いただければと存じます。よろしくお願ひ申し上げます。

3つのこぼれ話

**昔の庭 オガサワラ** 細々と続けた合気道、この冬ついに憧れの袴をはけるまでに昇級しました。袴ついでに「細屋の白袴」を返上し、仕事の合間に自宅ウッドデッキがついに完成しました。裸足でデッキを駆け回る子供の姿に、デッキのご依頼頂いたお客様が喜ばれる理由が今さらながらわかりました。

**時差の庭 コヤマ** 育児との両立を兼ね、21時就寝3時起床の生活もすっかり定着。深夜は仕事はかどります。真夜中のメールに驚かれることも多いのですが、「ワイキキオフィスからです」とお答えしています。「ドバイのホテルで描いた図面」というものもあります。それは冗談ですが、好きな仕事で時間の自由がきき家族の協力もある恵まれた境遇に感謝の日々です。

**ごあいさつ ヤスタケ** 葉山に引越してからそろそろ1年が経とうとしています。全く違った環境での生活は少し不安な気持ちでのスタートでしたが、周りの皆様の暖かいサポートで、なんとかしたばしたながらも過ごすことが出来ました。今年もじたとしたながらも頑張りますので、よろしくお願ひ致します。

